



学校評価アンケート（保護者・児童）の結果をお知らせします

昨年12月に保護者及び児童を対象として実施した、学校評価アンケートの結果がまとまりました。

各項目を、4（よくあてはまる）～1（まったくあてはまらない）の4段階で評価していただいた平均値を載せてあります。設問は今年度の学校経営方針に基づき、昨年度から文言の修正をしたり追加・削除したりしたものがあつたので、過去の結果と単純比較はできませんが、昨年度の保護者アンケートの平均値を参考としていただけたらと思います。なお本校では、概ね達成できたと評価する目安として、平均値3.2（満点（4点）の8割にあたる数値）を考えています。

アンケートの結果から読み取れることや、結果を今後の教育活動にどう生かしていくか等の概要については、「考察」として示しました。今後、次年度以降の教育活動について検討する際に、こうした点に留意しながらよりよい教育活動をつくりあげていくための参考とさせていただきます。

皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。今後ともよろしく願いたします。

No	分野	対象	設問	平均値	参考R4 保護者平均値
1	全般	保護者	お子さんは、学校に行くのを楽しみにしている	3.4	3.3
		児童	学校は楽しい	3.5	
2	授業	保護者	先生は、児童にわかりやすい授業をしている	3.3	3.3
		児童	先生の授業はわかりやすい	3.5	
3	家庭学習	保護者	先生は、宿題や家庭学習など、児童に自学の習慣を身につけさせ、学力の向上を図ろうと努めている	3.3	3.3
		児童	家でも宿題や勉強をがんばっている（塾などはのぞく）	3.4	
4	読書	保護者	先生は、児童に読書の習慣がつくように指導している	3.1	3.1
		児童	本を読むことが好き	3.2	
5	道徳	保護者	先生は、道徳の授業を充実させて児童に思いやりの気持ちが育つよう指導している	3.2	3.3
		児童	道徳の授業では、自分の行動や生活をよくしたいと考える	3.4	
6	運動技能 体力づくり	保護者	先生は、体育の授業や諸活動を通じて、児童の体力や運動能力が向上するよう指導している	3.3	3.2
		児童	体育の授業や休み時間の外遊びなどで、体力や運動能力がついたと思う	3.5	
7	思いやり	保護者	先生は、児童が誰にでも優しく接することができるよう指導している	3.3	3.3
		児童	誰にでもやさしくしてあげられる	3.4	
8	規範	保護者	先生は、児童が学校のきまりや社会のルールを守れるよう指導している	3.4	3.4
		児童	学校のきまりや世の中のきまりを守っている	3.3	
9	挨拶	保護者	先生は、児童が元気な挨拶ができるよう指導している	3.3	3.4
		児童	あいさつがきちんとできる	3.6	

10	勤労	保護者	先生は、清掃や係活動などを通じて勤労の大切さを指導している	3.3	3.4
		児童	清掃や当番、係の仕事をしっかりを行い、使ったものは元に戻している	3.6	
11	相談	保護者	困ったことや相談事などがあった際、学校は丁寧に対応してくれる	3.2	3.3
		児童	先生は、悩みや相談にのってくれる	3.7	
12	いじめ対応	保護者	学校は、いじめの未然防止や児童間のトラブルへの対応に努めている	3.2	3.2
		児童	いじめをしたり、いじめを見て見ぬふりをしていない	3.6	
13	学校行事	保護者	学校は、楽しく充実した学校行事になるよう努力している	3.4	3.3
		児童	学校の行事（運動会、校外学習など）は楽しい	3.8	
14	食育	保護者	学校は、給食等を通して子どもに食に対する知識やよい習慣がつくよう指導している	3.3	-
		児童	給食は楽しみだ	3.7	
15	配慮支援	保護者	学校は、何か特別な配慮や支援をしてほしいと思ったときに相談しやすい	3.1	-
16	安全	保護者	学校は、保護者や地域と連携しながら児童の安全確保に努力している	3.2	-
		児童	先生は、交通安全や危険なことなどについてよく教えてくれ、自分でも健康や安全に気をつけて生活している	3.6	
17	保健	保護者	学校は、児童の健康管理に気をつけ、けがや病気に対して適切に対応している	3.3	3.4
		児童	先生は、けがや病気のときに親切に対応してくれる	3.7	
18	情報発信	保護者	学校は、各種たよりやメール（tetoru）、HPなどで情報発信に努めている	3.5	3.3
19	連携	保護者	学校は、保護者や地域と連携して、充実した教育活動となるよう努めている	3.3	3.2
20	誠実な対応	保護者	学校は、児童や保護者、地域の方々に誠実で丁寧に対応している。	3.3	3.3

<考察>

年末のご多用の中、約3/4のご家庭から回答を得ることができました。ありがとうございます。

回答を集計すると、多くの項目で平均値が3.2以上となっていることから、概ね本校の教育活動について、保護者、児童ともに肯定的にとらえていただいていると考えられます。昨年度と設問の文言を一部修正したり追加・削除したりしたため単純な比較はできませんが、昨年度との差も各項目でほとんどが±0.1の間にあり、昨年度と変わらずご理解・ご協力をいただいていることに感謝いたします。

設問13「学校行事」については、児童の評価が非常に高く、保護者の評価も昨年度より向上しています。コロナに係る対応が変更となり諸行事が再開された影響が大きいと思います。コロナによって社会の意識・行動も変わりつつあり、「学校の働き方改革」も社会全体の関心事になる中、目的を明確にし、効率的で効果的な諸行事の企画運営に努めたいと思います。

設問18「情報発信」の評価も向上しています。諸行事が増えたことに加え、tetoruの本格運用が始まったことも影響していると思います。学校の取組をより理解していただくための適切な情報発信を今後も心がけたいと思います。

設問4「読書」については他の項目と比較しやや低めとなっています。「読書賞」受賞数のペースは昨年度と同等以上ですが、低学年児童の割合が多く、インターネットをはじめ各種メディアに触れる機会が増えるためか高学年の方が「好き」の割合が低下する傾向があります。学校でも読書の機会を意識的に設ける等、引き続き取組を工夫してまいります。ご家庭でも読書について奨励していただけるとありがたいです。

設問11「相談」15「配慮・支援」については、個々のニーズの差が大きい部分です。「相談」に関して、児童の評価は高いですが、保護者のニーズへの対応にはまだ十分とはいえない部分もあります。必要に応じて校外の関係機関とも連携し、児童の健やかな成長のため保護者の皆様とより協力していきたいと思っております。